



学校だより

6月号(第04-03号)

令和4年6月24日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL : 591 - 4183

奈良京都修学旅行 ～ 宿泊で日本の京（みやこ）へ

高田中学校にとって、現地入りしての2泊3日での修学旅行は実に3年ぶりで、コロナ禍での初めての宿泊行事でした。前日には、学年主任から「君たちは「行けなかった卒業生たちの『思い』も背負っている。そして、今回の修学旅行はこれからのコロナ禍での修学旅行実施のモデルとなっていく。今回の修学旅行をよいものとするかできないかで後輩たちの修学旅行も変わってくるんだよ」といった旨の話もありました。



3年生たちは立派でした。メッセージをしっかりと理解して自覚をもって行動できました。現地では日常の感染対策に加え、宿泊のための感染対策の注意も必要でしたがきちんと守り、2泊3日仲間たちと大いに笑い、大いに楽しみ、大いに学んで、大きな事故無く、無事に帰ってくることができました。さすが最上級生たちだなと思いました。先輩として、コロナ禍での宿泊修学旅行の土台をしっかりと固めてくれました。後輩たちの道を作ろうとし、作ってくれました。とても嬉しかったです。

高田中学校には素晴らしい伝統があり、生徒たちはその伝統をしっかりと受け継ぎながら、さらに、時代の流れに合わせて柔軟に進化・変容していく力や思いをもっているとあらためて感じています。高田中学校での中学生生活が安心安全で快適に学びの多いものになるように、そして、さまざまな出会いと経験とを重ねながら、未来に向けて子どもたちがもつそれぞれの力、個性を引き出し伸ばしていけるように、教職員一同、引き続き努めていきたいと思っております。

【第27回高田中学校体育祭】 5月19日（木）

体育祭を終えて 体育祭実行委員長 奥田晴斗 (3-3)

体育祭を終えて、私はとても素晴らしい体育祭が実施できたと思います。

私は2年生の時、初めて体育祭実行委員となり学年代表を務めました。練習のやり方や学年練習の進行などわからないことがたくさんあり、クラスや学年をうまくまとめることができませんでした。昨年の悔しい思いがあり、今年もう一度頑張りたいと思い、体育祭実行委員長に立候補しました。昨年の経験を活かし、第1回目の特別委員会から当日の体育祭まで各学年の実行委員



と協力して取り組み、また先生方のサポートのお陰で、とてもいい雰囲気でも活動することができました。体育祭スローガン「Best ～勝利を目指して全力をつくそう～」を全員が意識し、全力で取り組むことができ、とても良かったと思います。

今年も新型コロナウイルス感染症対策で午前中のみの実施となりましたが、各クラスが優勝を目指し、どの学年も素晴らしい熱戦になったと思います。一つひとつのことを全力で取り組むことが結果や成果につながると強く感じました。来年も今年のように高中生全員が全力で取り組み、全員の記憶に残るような素晴らしい体育祭を作り上げてほしいと思います。

【第3学年 修学旅行】 5月23日（月）～5月25日（水）

『飛翔 ～さあ行こう！日本の京（みやこ）へ！』。第3学年は、昨年の11月に実行委員会を立ち上げ、様々な準備を行ってきました。不安と期待の中、生徒たちは資料やChromebookを活用して京都奈良の歴史や文化、見学地について班員と協力して調べることができました。

1日目は、奈良県の奈良公園・東大寺・薬師寺の見学を行いました。2日目は、京都市内をタクシーを使用して班別自主行動を行いました。事前学習で作成したコースを巡り、生徒にとってとても充実した1日となったと思います。3日目は、バスでクラス別行動を行いました。普段の学校生活とは違った形でクラスの絆を深めることができました。一つひとつの見学や体験によって学習を深めることができたと思います。新型コロナウイルス感染症対策で制限などがあり、従

来の修学旅行とは違う場面もありましたが、級友とともに過ごした3日間は一生の思い出になったと思います。今後の学校生活に生かしてくれることを願っています。(学年主任 田村)

修学旅行実行委員長：田中 祥太 (3-3)

私は、この修学旅行を学年全生徒が一生の思い出となるものにしたいという気持ちから実行委員長に挑戦しました。委員会活動では、委員の一人ひとりがリーダーとしての力を発揮すること、修学旅行を立派に仕上げることを目標に活動に取り組んできました。意見が固まらないこともありましたが、全員が納得する内容にまとめることができた時、委員長としてのやりがいを強く感じることができました。5月23日から私たちの修学旅行が始まりました。私はこの3日間、委員長として2つのことに対して責任を果たすことができたと思います。1つ目は各会議の進行です。必要な内容を全員に伝えて質疑に応答することができました。2つ目は学年レクの企画と運営です。どのようにしたら学年のみんなが盛り上がるかを委員会で話し合い、当日の司会進行に取り組みました。みんなの協力もあり、盛大に盛り上がることができたと思います。常に活動目標を意識して取り組むことによって、その役割を果たすことができたと思います。上手くいかないことや悩んだこともありましたが、最終日に、「帰りたくない」という声を多く聞くことができ、実行委員長をやって良かったと改めて感じました。この経験を今後の学校生活に生かしていけたらと思います。そして今回無事に修学旅行を実施できたこと、先生方のご尽力に感謝したいです。



【第1学年 自然教室】6月3日（金）

自然教室実行委員長 和田 篤仁 (1-2)

私たち青学年は6月3日に自然教室でさがみ湖リゾートプレジャーフォレストに行きました。ここでは、オリエンテーリングや遊園地エリアを班で楽しみました。

私たち青学年が自然教室での目的で最も意識したのが、「集団生活を通して集団の規律の大切さを学び、学年・学級のまとまりを図る」と「友人との関わりを通して、お互いの良さを認め、よりよい友人関係を築く」です。それぞれ別の小学校から高田中に入学してまだ約二ヶ月だったため、この2つの目的を意識しました。

自然教室のオリエンテーリングでは各班で協力して行き、制限時間内でどの道を進むのが一番早いか、班で話しながら行動しました。午後からの遊園地エリアでは、事前に決めておいたコース表を元に回りました。途中天候により、予定変更になってしまいましたが、その分たくさん班で協力できました。

私たちは、この自然教室で互いに協力し合い、助け合うことができたと思います。自然教室で学んだことをこれからの学校生活でいかせるように頑張りたいと思います。



【あったか高田～横浜の給食無料試食会】

3年1組倉田君考案の献立が、6月20日（月）、市内公立中学校全校にメニュー提供されました。

「令和3年度中学校給食メニューコンクール」で優秀賞に選ばれメニュー化が決定したのですが、PTA役員の皆様が「これは是非皆で！」と「（旧称）ハマ弁デー」として生徒教職員希望者全員で倉田君のメニューをいただける機会を作ってくださいました。お昼の放送では、倉田君と、同じく優秀賞を受賞した3年生山岸君とが情報委員からインタビューを受け、教職員有志演奏&歌唱による「たか中オリジナルハマ弁ソング」

も2度流れました。ごちそうさまでした。そして、ありがとうございました。

